

琉球大学学術リポジトリ

琉球大学学術リポジトリ報告

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2007-08-01 キーワード (Ja): 学術機関リポジトリ, 機関レポジトリ キーワード (En): institutional repository 作成者: 琉球大学学術リポジトリ事務局 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/727



これまでのあゆみ

平成18年

- 5月 図書館に、琉球大学学術リポジトリワーキンググループ(WG)が設置される。
- 5月22日 学長名でNIIの「次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業」に応募。
- 7月 3日 「次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業」受託について、部局長懇談会等で文書配布。
- 10月10日 図書館運営委員会にてリポジトリ説明会を開催。
- 11月10日 「琉球大学学術リポジトリ規定」および「投稿細則」を制定。**

11月30日 リポジトリ準備ページを学内公開。(2月6日から学外公開)

- 12月 7日 リポジトリ全学説明会を開催(千原キャンパス・上原キャンパス)
 - 12月 7日 リポジトリ概要報告(医学部教授会)
 - 12月22日 各部局長宛に投稿依頼文書を送る。
- 平成19年

- 1月22日 リポジトリ説明会(医学部運営委員会)
- 1月23日 各紀要編集委員会宛てに投稿依頼文書を送る。
- 1月31日 リポジトリ説明会(法文学部紀要委員会)
- 2月 9日 リポジトリ説明会(法文学部教授会)
- 2月14日 リポジトリ説明会(理学部紀要委員会)
- 2月21日 リポジトリ説明会(教育学部教授会)
- 2月23日 学術リポジトリ国際講演会を開催。
- 3月 1日 仮サーバによるリポジトリシステム試験公開を開始。**
- 3月30日 リポジトリ説明会(農学部紀要委員会)
- 4月 1日 情報サービス課電子情報係がリポジトリ担当係となる。
- 4月 2日 本番サーバによるリポジトリシステム試験公開を開始。**
- 5月22日 リポジトリ説明会(21世紀COEコアメンバー会議)
- 7月 1日 事務組織再編に伴い、情報サービス企画係が設置される。

これから

- 10月 研究者自身のセルフアーカイブシステムの導入実験。
- 11月 琉球大学学術リポジトリ正式公開。

コンテンツ収集

2007年4月現在のコンテンツ収録状況は、右図のとおりです。今後は、次の項目に重点を置き、引き続き登録コンテンツの拡充を図ります。

★雑誌掲載論文

Web of Science等文献情報データベースのアラート機能を活用し、最新掲載論文について投稿依頼および登録手続きを進める。

★学内紀要論文

現在刊行中の学内紀要19誌中8誌が投稿規程を改定し、琉球大学学術リポジトリへの登録を認めている。(2007年6月8日現在)。その他の紀要についても、投稿規程の改訂を検討中、または、発行時にリポジトリ掲載を奨励するという方針のため、今後、急速にコンテンツが増える予定。

★21世紀COE研究成果物

COE研究報告書やニュースレター等の提供を受け、現在登録作業中。今後は、学術雑誌掲載論文についての提供依頼を進める。

★博士論文

学内担当係との連携を図り、許諾申請および論文投稿手続きの簡素化を図る。

★沖縄関係コレクション

既に電子化済みの沖縄関係古典資料について、リポジトリへの登録を進める。

運営体制

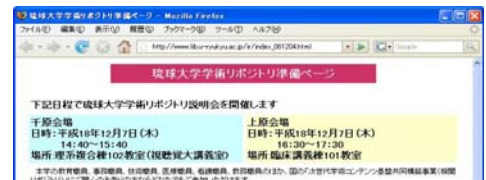
琉球大学学術リポジトリ運営連絡会

総合情報処理センター、大学評価センター、地域共同研究センター及び知的財産本部、附属図書館で構成される全学組織。教員8名と事務方2名(附属図書館事務部長およびサービス課長)の計10名。議長は附属図書館長が務める。

琉球大学学術リポジトリ事務局

附属図書館情報サービス課を中心とした旧ワーキンググループメンバー12名で構成される。上記運営連絡会の事務およびリポジトリ事業に関する実務を担当。

学術リポジトリ準備ページ



<http://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/ir>

「経緯説明資料」から説明会資料および関連規則(規定および投稿細則)、許諾書兼チェックシート、FAQなど、リポジトリに関する情報をすべて公開。

琉球大学学術リポジトリ(試験公開中)



<http://ir.lib.u-ryukyu.ac.jp>

システムは、NALIS-R(NTTデータ九州)を使用。ロゴマークも含め、トップページのデザイン化を検討中。

